

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和7年7月16(水)	場所	高校棟交流ホール	出席状況	学校評議員4名・教職員10名
第2回	日時	令和7年12月19(金)	場所	中学棟交流ホール	出席状況	学校評議員4名・教職員9名
第3回	日時	令和8年2月25日(水)	場所	高校棟交流ホール	出席状況	学校評議員4名・教職員11名

2 学校評議員に求めた事項

- ①内部進学生の減少を止める手立てと高校の定員割れを防ぐ具体策について
- ②中高一貫教育校としての特色と学校の活性化について
- ③中高合同のPTA活動を全保護者の協力の元、どのような体制で進めればよいか？
- ④生徒募集の効果的な方法について
- ⑤SNSのトラブルやいじめやいじめ等の問題についての指導を保護者と連携をとって行うには？

3 学校評議員の意見

- ①与勝高校へ進学する内進生が多い現状を課題と捉え、全職員でその解決の為に取り組んでいくことが大事である。
- ②PTA活動への職員の関わりについて校内で協議し、保護者と連携を深めてPTA活動を活性化していく。
- ③中高の職員と一緒に参加する研修を実施できるような環境を整え、中高連携を更に深めていく。
- ④制服のバリエーションが多いことを校外へ発信し、魅力ある学校としてアピールし、宣伝していくことが必要である。
- ⑤授業を参観した時の生徒の授業態度等、普段から指導を徹底し、安心して授業を受けられる環境を作っていく。
- ⑥生徒の安全面について、学校内外の事故や事件等についてスクリレを活用して広く保護者へ注意喚起した。

4 学校運営に反映した事項

- ①与勝高校への進学での内進生の減少や高校入試時の定員割れを防ぐため、学校の魅力を積極的に発信した。
- ②一人1台のPC端末の授業での利活用について、教員のスキルアップも含めて中高で一体となって推し進めた。
- ③不登校や登校渋りの生徒への指導とその対策を進めた。

5 課題その他

- ①与勝高校の定員割れを防ぐための手立ての構築。
- ②中高一貫教育を活かした特色ある教育課程を更に深めていく。
- ③中高6カ年を通した探求学習の充実(年間計画の立案)を図るとともに生徒の主体性も合わせて育成していく。